



RETAN PG ECO



CLEAR

レタンPGエコ ダブルアールクリヤー

“高仕上り”と“速乾”を追求。
2つのアールがクリヤーを進化させる。

向上の  削減の 
[Raise] [Reduce]
仕上り、作業性を向上 作業時間、塗料使用量を削減

塗りで決める！
(ハードタイプ)



210

硬化剤比率 ベース 硬化剤
2 : 1

- 肉持ち感があり
抜群の仕上り性
- ブース内塗装推奨



215

硬化剤比率 ベース 硬化剤
2 : 1

- 塗装感がよく肌が作りやすい
伸びが良い
- ブース内塗装推奨



磨きで決める！
(ソフトタイプ)



310

硬化剤比率 ベース 硬化剤
3 : 1

- 常温乾燥性・シマリ性に
優れる
- ブース内外で塗装可能



510

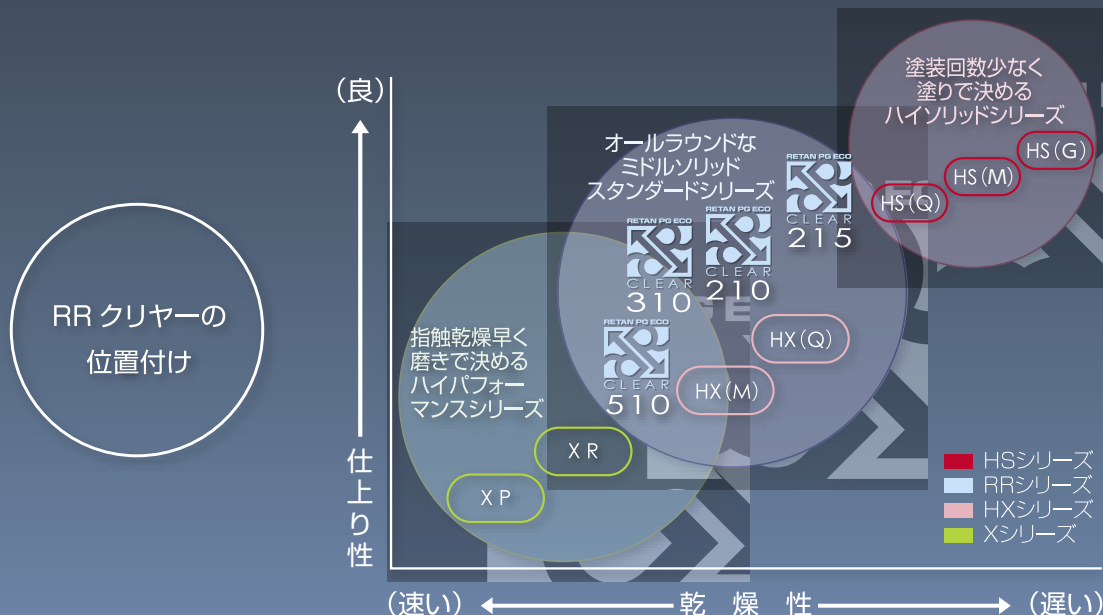
硬化剤比率 ベース 硬化剤
5 : 1

- 指触乾燥性と
磨き性に優れる
- ブース内外で塗装可能



共 通

常温(20℃)乾燥可能、特化則への対応措置が不要、PRTR届出対象外、第2石油類



製品概要

製品コード	製 品 名	容 量	危険物分類
381-050	レタンPGエコ RRクリアー 210ベース	16L	4類第2石油類
381-052	レタンPGエコ RRクリアー 215ベース	16L	4類第2石油類
381-353	レタンPGエコ RRクリアー 310ベース2	16L	4類第2石油類
381-051	レタンPGエコ RRクリアー 510ベース	16L	4類第2石油類
381-200	レタンPGエコ マルチ硬化剤 標準形	4L	4類第2石油類
381-201	レタンPGエコ マルチ硬化剤 速乾形	4L	4類第1石油類
381-202	レタンPGエコ マルチ硬化剤 遅乾形	4L	4類第2石油類
381-016	レタンPGエコ RRクリアー プラスチック硬化剤	2L	4類第2石油類

標準仕様

● ベース・硬化剤・シンナーの配合量

ベース	RR 210ベース 100	RR 215ベース 100	RR 310ベース 100	RR 510ベース 100
硬化剤	マルチ 硬化剤 50	マルチ 硬化剤 50	マルチ 硬化剤 33	マルチ 硬化剤 20
シンナー	PGエコシンナー 10～25	PGエコシンナー 30～60	PGエコシンナー 10～30	PGエコシンナー 10～20

※ PGエコHSシンナー、PGハイブリッドシンナーも使用可能。
※ RR215ベースでHSシンナー使用時は、希釈率を30～40。

● 乾燥時間

	RR210	RR215	RR310	RR 510
指触乾燥時間	15分／20℃	20分／20℃	10分／20℃	5分／20℃
セッティング時間	0～5分／20℃	0～5分／20℃	0～5分／20℃	10分／20℃
コンパウンド置き可能時間	10分／60℃ 4時間／20℃	15分／60℃ 4時間／20℃	10分／60℃ 2.5時間／20℃	15分／60℃ 6時間／20℃

※ カラーベースの膜厚およびブース内の風速等で変化します。
※ 上塗り塗料がレタンWBエコ EVの場合、コンパウンド置き可能時間は、各種クリアーとも20分以上／60℃となります。

硬化剤の選び方

ベース	硬化剤	温 度 (℃)						
		5	10	15	20	25	30	35
RR210	遅乾 (381-202)							
	標準 (381-200)							
	速乾 (381-201)							
RR215	遅乾 (381-202)							
	標準 (381-200)							
	速乾 (381-201)							
RR310	遅乾 (381-202)							
	標準 (381-200)							
	速乾 (381-201)							
RR510	遅乾 (381-202)							
	標準 (381-200)							
	速乾 (381-201)							

※ 塗装面積・ブース内の風速など諸事情で変化します。

スプレーガンの標準条件 (イワタKIWAMI-1-14KP6)

	RR210	RR215	RR310	RR 510
吐出量 (開き回転数)	3.0	3.0	2.5～3.0	2.0～2.5
エア圧力 (手元) MPa	0.2～0.3	0.2～0.3	0.2～0.3	0.15～0.2
スプレーガン距離 (cm)	10～20	15～25	10～25	10～20
パターン幅	全 開	全 開	全 開	全 開

調合済み塗料の可使時間

RR210：2時間／20℃ RR215：4時間／20℃
RR310：3時間／20℃ RR510：6時間／20℃
※ 調合後 (特に高温時) は、なるべく早く塗装してください。

プラスチック仕様

● ベース・硬化剤・シンナーの配合量

ベース	RR 210ベース 100	RR 215ベース 100	RR 310ベース 100	RR 510ベース 100
硬化剤	RRプラスチック硬化剤 50	RRプラスチック硬化剤 50	RRプラスチック硬化剤 33	RRプラスチック硬化剤 20
シンナー	PGエコシンナー 20～35	PGエコシンナー 40～70	PGエコシンナー 20～40	PGエコシンナー 20～30

※ PGエコHSシンナー、PGハイブリッドシンナーも使用可能。
※ RR215ベースでHSシンナー使用時は、希釈率を30～40。

● 乾燥時間

	RR210	RR215	RR310	RR 510
指触乾燥時間	17分／20℃	22分／20℃	12分／20℃	7分／20℃
セッティング時間	15分／20℃	15分／20℃	15分／20℃	15分／20℃
コンパウンド置き可能時間	20分／60℃	30分／60℃	20分／60℃	30分／60℃

※ カラーベースの膜厚およびブース内の風速等で変化します。
※ 上塗り塗料がレタンWBエコ EVの場合、コンパウンド置き可能時間は、各種クリアーとも40分以上／60℃となります。

屋外放置可能時間 コンパウンド置き可能時間 + 16時間

※ カラーベースの膜厚およびブース内の風速等で変化します。
※ 上塗り塗料がレタンWBエコ EVの場合、コンパウンド置き可能時間は、各種クリアーとも40分以上／60℃となります。

希釈シンナーの選び方

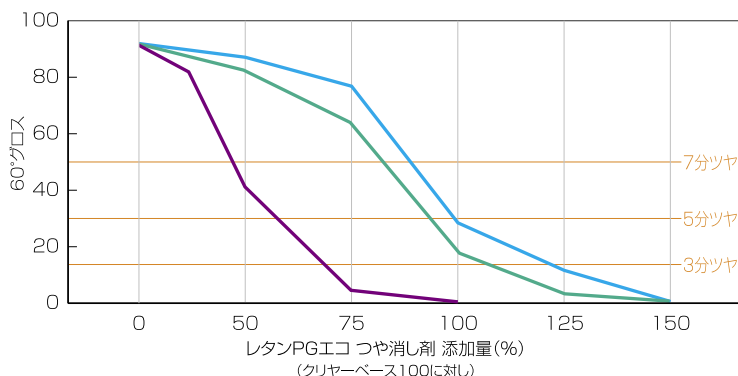
塗 装 面	PGエコシンナー (タイプ)	温 度 (℃)							
		5	10	15	20	25	30	35	40
ドアパネル1枚程度	40								
	30								
	20								
	10								
	5								
全塗装または ルーフ・ボンネット 程度	40								
	30								
	20								
	10								
	5								

※ ブース内の風速等で変化します。

つや消し仕様

● RR210・RR215・RR310・RR510のつや消し効果

グラフは#400ディープブラック上の結果を示す。



RR210・215

配合比	ベース	硬化剤	レタンPGエコ つや消し剤	PGエコシンナー
	100	50	0~150	210の場合 0~25、215の場合 30~60

RR310

配合比	ベース	硬化剤	レタンPGエコ つや消し剤	PGエコシンナー
	100	33	0~150	10~30

RR510

配合比	ベース	硬化剤	レタンPGエコ つや消し剤	PGエコシンナー
	100	20	0~100	0~20

ご使用上の注意事項

下記の注意事項を守ってください。
詳細な内容については安全データシート (SDS) をご参照ください。

■ 予 防 策

取り扱い作業中・乾燥中ともに換気のよい場所で使用し、粉じん・ヒューム・ガス・ミスト・蒸気・スプレーを吸入しないこと。必要な保護具（帽子・保護メガネ・マスク・手袋等）を着用し、身体に付着しないようにすること。

吸入に関する危険有害性情報の表示がある場合、有機ガス用防毒マスク、又は、送気マスクを着用すること。又、取り扱い作業場所には局所排気装置を設けること。

皮膚接触に関する危険有害性情報の表示がある場合、頭巾・えり巻きタオル・長袖の作業着・前掛けを着用すること。

火気を避けること。静電気放電に対する予防処置を講ずること。
火災を発生しない工具・防爆型の電気機器・換気装置・照明機器等を使用すること。

裸火又は高温の白熱体に噴霧しないこと。
本来の目的以外に使用しないこと。

指定材料以外のものとは混合（多液品の混合・希釈等）しないこと。
缶の取っ手を持って振ったり、取っ手をロープやフックで吊り下げたりしないこと。

取り扱い後は、洗顔、手洗い、うがい、及び、鼻孔洗浄を十分行うこと。
使用済みの容器は、火気、溶接、加熱を避けること。

本品の付いた布類や本品のかす等は水に浸して処分すること。

■ 対 応

目に入った場合：直ちに、多量の水で洗うとともに医師の診察を受けること。

皮膚に付着した場合：直ちに拭き取り、石けん水で洗い落とし、痛みや外傷等がある場合は、医師の診察を受けること。

吸入した場合：空気の清浄な場所で安静にし、必要に応じて医師の診察を受けること。

飲み込んだ場合：直ちに医師に連絡すること。無理に吐かせないこと。

漏出時や飛散した場合は、砂、布類（ウエス）等で吸い取り、拭き取ること。

火災時には、炭酸ガス、泡、又は、粉末消火器を用いること。

■ 保 管

指定容器を使用し、完全にふたをして湿気のない場所に保管すること。

直射日光、雨ざらしを避け、貯蔵条件に基づき保管すること。

子供の手の届かない場所に保管すること。又、関連法規に基づき適正に管理すること。

■ 廃 棄

本品の付いた布類や本品のかす、及び、使用済み容器を廃棄するときは、関連法規を厳守の上、産業廃棄物として処分すること。（排水路、河川、下水、及び、土壌等の環境を汚染する場所へ廃棄しないこと。）

■ 施工後の安全

本製品は揮発性の化学物質を含んでいますので、塗装直後の引渡しの場合は、施主様に対して安全性に十分に注意を払うように指導してください。例えば、不特定多数の方が利用される施設などの場合は、立看板などでペンキ塗り立てである旨を表示し、化学物質過敏症ならびにアレルギー体質の方が接することのないようにしてください。



関西ペイント販売株式会社

関西ペイントホームページ
www.kansai.co.jp

北海道 TEL (0133) 64-2424 FAX (0133) 64-5757

東京 TEL (03) 5711-8903 FAX (03) 5711-8933

中国 TEL (082) 262-7101 FAX (082) 264-3285

東北 TEL (022) 287-2721 FAX (022) 288-7073

中部 TEL (052) 262-0921 FAX (052) 262-0981

四国 TEL (0877) 24-5484 FAX (0877) 24-4950

北関東信越 TEL (028) 637-8200 FAX (028) 637-8223

大阪 TEL (06) 4965-3110 FAX (06) 4965-3117

九州 TEL (092) 411-9901 FAX (092) 441-3339

※本カタログの内容については、予告なく変更することがありますのであらかじめご諒承ください。

(24年09月15日PPO) カタログNo.049